

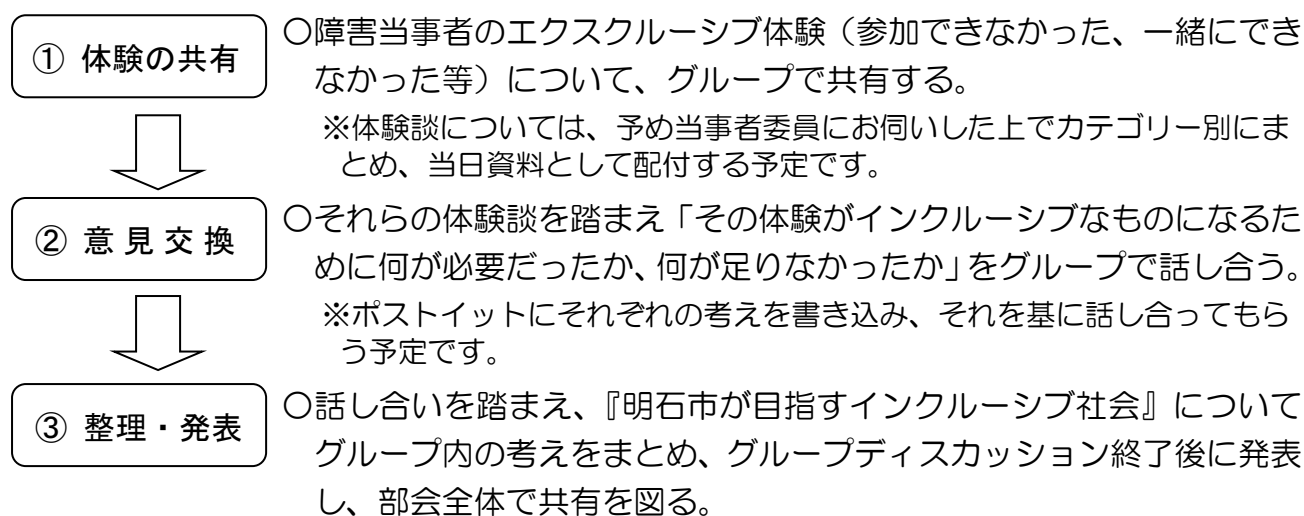
第4回（仮称）あかしインクルーシブ条例検討会 グループディスカッション

1 目的

前回検討会まで個別課題の議論を深め、それを改善していくために必要なことが少しずつ見えてきました。（当事者参加の必要性、地域コミュニティや情報利用の大切さなど）

これらを踏まえ、今回の検討会では、条例骨子案にも幾度となく登場する「インクルーシブ社会」について検討します。これまでの議論を踏まえ『明石市が目指すインクルーシブ社会』について共有を図り、より条例の内容のイメージを具体化していきます。

2 進め方



3 注意点

今回のグループディスカッションの目的は、個別課題自体を共有したり、解決したりすることではなく、個別課題を通じて、『明石市が目指すインクルーシブ社会』について話し合い、検討会で共有することです。個別課題に終始しすぎず、そこから目的に沿った話し合いにつなげましょう。

4 グループ構成

心のバリアフリー部会（●ファシリテーター ☆検討会委員）

A	☆松本	☆鳥居	☆水田	清重	牧田	●青木	
B	☆横川	☆飯塚		岩崎	中田	●宇野	※部会長・副部会長は全体統括
C	☆中嶋	☆中山	☆公家	十川	河野	●原	事務局山田は遊撃
D	☆内藤	☆日下		西澤	西川	橘田	●木股

ユニバーサルデザインの街づくり部会（●ファシリテーター ☆検討会委員）

A	☆尾上	☆西海	☆藤谷	上田	池田	●松原	
B	☆飯塚	☆坂下		河谷	嶽下	中江	●中島
C	☆石井	☆石田		河野	山下		●岡田
D	☆嘉田	☆松末		久納	秋末		●中西
E	☆福井	☆宮内		長田	菅野	西田	●白石

※三星副部会長は全体統括
事務局森は遊撃